



Adobe Campaign Classic スキーマとフォーム開発コース

- コース目的：Adobe Campaign クラシックでの新規テーブル（スキーマ）の作成方法や、標準テーブルの拡張方法を習得します。
- 受講対象者：Adobe Campaign クラシックのデータベーススキーマを調整する必要がある開発者や、アーキテクト
- 実施日数/時間：1日間 / 10:00～17:00
- 前提条件：AC Classic ベーシックコースを受講済みの方
- 注意事項：演習操作をするマシンの制限事項がありますので、2ページ目の注意事項をご確認ください
- コース内容

章	内容	実習
1章	構造化ドキュメント	
	概要	あり
2章	構造化ドキュメントの要素	あり
	ビジネスデータのモデリング	
	概要	
	データスキーマについて	あり
	スキーマの作成	あり
	プライマリーキーの設定	あり
	データベース更新	あり
	データモデルのリンク	あり
3章	インデックスの追加	あり
	フォーム管理とナビゲーション階層の拡張	
	概要	
	単数/複数ページのフォームの作成	あり
	フォーム内のタブの設定	あり
	ナビゲーション階層の拡張について	あり

4章	データモデルの拡張	
	概要	
	工場出荷 (標準)スキーマの拡張	あり
	スキーマへの項目の追加や変更	あり
	スキーマとフォームへの列挙リストの追加	あり
	フォームへのシステムフィルターの追加	あり
	フォームへのバリデーション機能の追加	あり
	パッケージのディプロイ	

Adobe Campaign Classicコースで利用するマシンについて

Adobe Campaign Classic を操作する場合、Adobe Campaign Classic Client Consoleというソフトウェアのインストールが必要となります。よってご利用いただくマシンには以下の制限がございます。

- Adobe Campaign Classic Client Consoleは**Windows環境にのみ**インストールが可能です。演習の操作をされるマシンはWindowsマシンもし、Macをご利用の場合には、Mac上でWindowsが起動できる状態にしておいてください。
- 操作するマシンでの、ソフトウェアの**インストール権限がある状態**でご参加ください。

上記条件を満たすマシンのご準備が難しい場合には、事前にご相談ください。